

教員展示「動物たちの生きる戦略-生物の多彩な行動生態に迫る-」展示図書リスト

まずは気軽に新書から

	書名	著者・编者	出版社	出版年	貸出
1	すごい進化「一見すると不合理」の謎を解く	鈴木紀之	中央公論新社	2017	○
2	昆虫はすごい	丸山宗利	光文社	2014	○
3	生き物をめぐる4つの「なぜ」	長谷川真理子	集英社	2002	○
4	入門!進化生物学-ダーウィンからDNAが開く新世界へ	小原嘉明	中央公論社	2016	○
5	働かないアリに意義がある	長谷川英祐	メディアファクトリー	2010	○
6	モンシロチョウ-キャベツ畑の動物行動学	小原嘉明	中央公論新社	2003	○
7	オスとメス=性の不思議	長谷川真理子	講談社	1993	○
8	チンパンジーはちんぱんじん	松沢哲郎	岩波書店	1995	○
9	サルはなぜ群れるのか	杉山幸丸	中央公論社	1990	○
10	オンドリは浮気をしないのか-鳥類学への招待	山岸哲	中央公論社	2002	○
11	虫たちの生き残り戦略	安富和男	中央公論社	2002	○
12	カラスはどれほど賢いか	唐沢孝一	中央公論社	1988	○
13	イカはしゃべるし、空も飛ぶ	奥谷喬司	講談社	2009	○
14	変な虫はすごい虫	安富和男	講談社	1995	○
15	生物が子孫を残す技術	吉野孝一	講談社	2007	○
16	海に生きるものたちの掟	窪寺恒己	SBクリエイティブ	2009	○
17	海の生き物のふしぎ	原田雅章	SBクリエイティブ	2009	○
18	行動はどこまで遺伝するか	山元大輔	SBクリエイティブ	2007	○

一般向けに書かれた動物の行動に関する書籍

	書名	著者・编者	出版社	出版年	貸出
1	利己的な遺伝子.増補版	リチャード・ドーキンズ	紀伊国屋書店	2006	○
2	利己的な遺伝子	リチャード・ドーキンズ	紀伊国屋書店	1991	○
3	クジャクの雄はなぜ美しい	長谷川真理子	紀伊国屋書店	2005	○
4	「つながり」の進化生物学	岡ノ谷一夫	朝日出版社	2013	○
5	犬のココロをよむ-伴侶動物学からわかること	菊水健史・永澤美保	岩波書店	2012	○
6	鳥はなぜ集まる?-群れの行動生態学	上田恵介	東京化学同人	1990	○

7	動物たちの気になる行動1-食う・住む・生きる篇	佐倉統	裳華房	2002	○
8	動物たちの気になる行動2-恋愛・コミュニケーション篇	佐倉統	裳華房	2002	○
9	ハダカデバネズミ:女王・兵隊・布団係	吉田重人・岡ノ谷一夫	岩波書店	2008	○
10	小鳥の歌からヒトの言葉へ	岡ノ谷一夫	岩波書店	2003	○
11	動物の行動と社会生物学	日高敏隆編	日経サイエンス社	1983	○
12	一夫一妻の神話:鳥の結婚社会学	上田恵介	蒼樹書房	1987	○
13	雄と雌の数をめぐる不思議	長谷川真理子	中公文庫	2001	○

魚類の生態について学ぶ

	書名	著者・編者	出版社	出版年	貸出
1	魚類の社会行動1	桑村哲生・狩野賢司	海游舎	2008	×
2	魚類の社会行動2	中嶋康裕・狩野賢司	海游舎	2003	×
3	魚類の社会行動3	幸田正典・中嶋康裕	海游舎	2004	×
4	魚類の繁殖戦略1	桑村哲生・中嶋康裕	海游舎	1996	×
5	魚類の繁殖戦略2	桑村哲生・中嶋康裕	海游舎	1997	×
6	魚類行動生態学入門	桑村哲生・安房田智司	東海大学出版会	2013	○
7	タンガニイカ湖の魚たち	掘道雄	平凡社	1993	○
8	川の魚たちの歴史:降海と陸封の適応戦略	前川光司, 後藤晃著	中央公論社	1982	○
9	さかなの街:社会行動と産卵生態	ジャックTもいやー	東海大学出版会	1994	○
10	性転換する魚たち-サンゴ礁の海から	桑村哲生	岩波書店	2004	○

行動生態学の教科書

	書名	著者・編者	出版社	出版年	貸出
1	行動生態学	N.B.Davies, J.R.Krebs, S.A.West	共立出版	2015	○
2	行動生態学	N.B.Davies, J.R.Krebs, S.A.West	蒼樹書房	1991	○
3	交尾行動の新しい理解-理論と実証	粕谷英一・工藤慎一	海游舎	2016	×
4	行動生態学(シリーズ 現代の生態学 5)	日本生態学会編	共立出版	2012	○
5	行動・生態の進化	長谷川真理子 他	岩波新書	2006	○
6	生き物の進化ゲーム-進化生態学最前線:生物の不思議を解く	酒井聡樹	共立出版	2012	○
7	進化から見た行動生態学	クレブス・デイビス	蒼樹書房	1994	○
8	動物の行動と生態	長谷川真理子	放送大学教育振興会	2004	○

9	生物の適応戦略-ソシオバイオロジー的視点からの数理生物学	巖佐庸	サイエンス社	1981	○
10	動物生態学 新版	嶋田正和	海游舎	2005	○
11	進化と人間行動	長谷川寿一・長谷川眞理子	東京大学出版会	2000	○
12	種間関係の生物学-共生・寄生・捕食の新しい姿	種生物学会	文一総合出版	2012	○
13	共進化の生態学-生物間相互作用が織りなす多様性	種生物学会	文一総合出版	2008	○
14	動物の行動と社会.改訂版	日高敏隆	放送大学教育振興会	1992	○
15	動物の社会行動	伊藤嘉昭	東海大学出版会	1982	○

日本の動物行動学の父-日高敏隆の著書・訳書

	書名	著者・編者	出版社	出版年	貸出
1	チョウはなぜ飛ぶか	日高敏隆	岩波書店	1975	○
2	セミたちと温暖化	日高敏隆	新潮社	2009	○
3	エソロジーはどどういう学問か	日高敏隆	思索社	1976	○
4	人間はどこまで動物か	日高敏隆	新潮社	2006	○
5	なぜ飼い犬に手をかまれるのか: 動物たちの言い分	日高敏隆	PHP研究所	2009	○
6	生物から見た世界	ユクスキュル・クリサート	岩波書店	2005	○
7	利己としての死	日高敏隆	弘文堂	1989	○
8	人間に就いての寓話	日高敏隆	風涛社	1971	○
9	動物の体色	日高敏隆	東京大学出版会	1983	○
10	動物の生きる条件	日高敏隆	玉川大学出版部	1974	○
11	ネコの手	日高敏隆	岩波書店	1981	○
12	アメンボのスケート	日高敏隆	岩波書店	1982	○
13	ガガンボモドキのおかしな性行動	ソーンヒル	日経サイエンス	1983	○
14	ノミはどうしてはねるのか	ロスチャイルド	日経サイエンス	1983	○
15	求愛のためにふんボールを作る虫	ハインリッヒ	日経サイエンス	1984	○

動物行動学の祖の著書

	書名	著者・編者	出版社	出版年	貸出
1	ソロモンの指輪-動物行動学入門.改訂版	コンラート・ローレンツ	早川書房	1987	○
2	行動は進化するか	ローレンツ	講談社	1976	○
3	足跡は語る	ティンバーゲン、エニオン	思索社	1977	○

4	ミツバチの不思議.その言葉と感覚	フリッシュ	法政大学出版局	1974	○
5	鳥の生活	ティンバーゲン	思索社	1977	○
6	生きるための信号	ティンバーゲン、ファルクス	思索社	1977	○
7	セグロカモメの世界	ティンバーゲン	思索社	1975	○
8	人イヌにあう	コンラート・ローレンツ	早川書房	2009	○
9	人イヌにあう	コンラート・ローレンツ	至誠堂	1968	○
10	動物の行動	ティンバーゲン	時事通信社	1966	○
11	本能の研究	ティンバーゲン	三共出版	1957	○
12	ヒトと動物	ローレンツ	思索社	1975	○